

ブルーインパルス実物大 T-4コクピットと空撮ポスターでブルーを満喫しよう!

JWings

【Jウイング】戦闘機が楽しくなる
ミリタリーマガジン

9

2014
No.193

【特別付録】



実物大コクピット
ポスター第2弾!!
T-4ブルーインパルス
コクピット&空撮ポスター



創刊16周年記念

100名
プレゼント!!

いよいよ決定か!?!
日本の新政府専用機
ブルーインパルス777を予習する!

ブルーインパルス 2014

JASDF
Blueimpulse

特集 ● 今年のブルーは、これを読まなきゃ始まらないっ!



虎の目を描いたインテイク・カバーをはめたユーロファイター (30+09) を正面から撮影。駐機中だけしか楽しめない姿だ (P)

北大西洋条約機構NATO主催の合同演習としては、欧州最大級かつ、世界的に最も有名で伝統的な「タイガーミート」が、今年は北ドイツのシュレスヴィヒ・ヤーゲル基地で開催された。同基地での10年ぶり、ドイツ空軍の第51戦術飛行隊 (AG51) がホスト役を務め、6月16日から27日まで開催された。

今年はNATO加盟の11ヶ国から16個飛行隊が参加し、ハンガリー空軍の第59/1「ビューマ」飛行隊 (グリベン) と、ポーランド空軍の第6戦闘飛行隊 (F-16) の2個飛行隊がNATOタイガー・アソシエーションのフルメンバーとして正式に入会した。

演習ではデンマーク西部・北西ドイツ・北オランダの北海を空域とした約300km×360kmの空域が使用

され、多国籍チームによる近接航空支援や敵防空網制圧などの実動訓練が1日2回のペースで行われた。

また「スポッターズ・デー」として6月19、23日には基地内の様子が一般公開され (事前のチケット予約制)、各飛行隊のグッズ販売会や、タキシング・パレードが行われた。

来年は5月4日から16日間の日程でトルコのコンヤ基地での初開催が予定されており、さらに翌2016年ではスペインのサラゴサ基地が検討されている。

スポッターズ・デーのタキシングサービスの様子。各タイガー塗装機が4〜5機のペースで順に並び、パイロットが虎のモノマネを行う楽しい光景が撮影できる (O)



フランス空軍ECE05.330所属のミラージュ2000-5F (51/118-AS)。2日目のスポッターズ・デー (23日) は天候に恵まれ、機体の色も鮮やかに見えた (P)



ドイツ空軍AG51のトーネードECRの新塗装機。虎ではなく特例で黒豹が飛行隊のシンボルのため、今回はシックな黒を基調としたデザイン (O)



「サンダータイガー」の名前で虎縞と赤い稲妻を描いたフランス空軍EC01.007所属のラファールC。本機はソロ・ディスプレイチームでのデモフライトで夏以降も見られる可能性がある (O)



トルコ空軍192Filo所属のF-16D。豪快なスタイルの塗装機は写真の複座型が青/黒系、単座型が橙/黒系の2種を揃えて参加 (O)



ポーランド空軍の第6戦闘飛行隊のF-16は、虎の目をモチーフとしたモノトーン風のモダンな機体を単座/複座の各1機ずつ用意させた (O)

虎だ! 虎だ! みんなで虎になるんだ!!

~NATOタイガーミート2014~



ドイツ空軍第74戦術飛行隊 (TaktLwG74) 所属のユーロファイター (30+09) の前で、マスコットの虎の着ぐるみと一緒にポーズする整備員たち。このユーロファイターは、同機種史上最初の「全面塗装機」で、今年のベスト・ペイント・スキーム賞を獲得した (P)